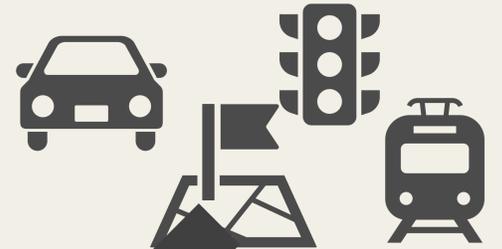




## 目的

学术界の先端的な研究と産業界の実装力を結びつけ、安全で環境に優しく便利な交通社会の実現を目指すことがITS Japanにおける産学連携活動の目的です



## 活動概要



ITS Japan はITSシンポジウムとITSジャーナル\*1という2つの柱を通じて、学際的な知識の創造と共有、グローバルな研究交流プラットフォームの構築、研究成果の社会実装促進、産官学の有機的連携の強化、を推進しています

## ITSシンポジウム

- 年1回、日本各地で開催。2002から23回実施、累計参加者6,500人
- 主な内容はITS研究者による論文投稿とポスター発表・優秀論文表彰・有識者パネル討論
- 学界・産業界有識者のプログラム委員会が企画・推進

## ITSジャーナル

IJIT International Journal of Intelligent Transportation Systems Research

- 日本のITS研究を広く海外に伝えることを目的に、2003年に創刊されたITSの学術論文誌（ITS Japan発行）
- ITSシンポジウムへの投稿論文で査読通過した論文はITSジャーナルに掲載
- インターフェイサー 1.5 (2024)

Electronic ISSN  
1878-8659

Print ISSN  
1348-8503



Springer Nature Link

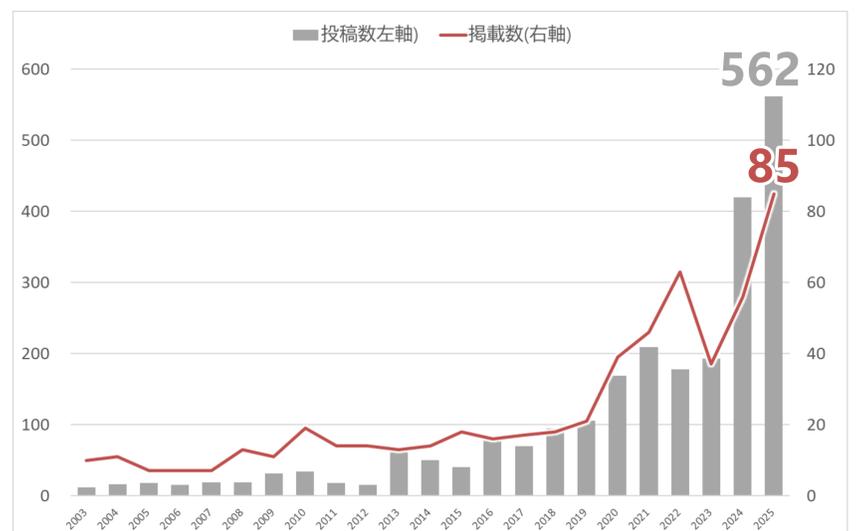
<https://link.springer.com/journal/13177>

### 論文投稿者の所属先別 （ITSシンポジウム2025年筆頭著者）



- Sensor Technology
- Communication Technology and its Applications
- Vehicle Control and Automated Driving
- Traffic Psychology
- Traffic Control
- Traffic Planning
- Other Applied Technologies
- Urban Engineering
- Transportation Policy, Traffic Economy
- Safety Improvement and Human Interface

## 投稿論文数と掲載数の推移 （2025年10月現在）



第24回 ITSシンポジウム

2026年  
11月12日(木)～13日(金)  
札幌市教育文化会館

